

発言通告書（総括表）

令和2年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	永田議員 (自民)	情報セキュリティについて	個人の買い物の「嗜好」だけでなく政治的「志向」までAIによってビッグデータから解析されている。行政として区民の個人情報を守る対策、特に情報漏洩の可能性がある機器、アプリ使用について、また公印の取り扱いについて問う。	区 長 関係 理事者
2	大串議員 (公明)	ケアラー（家族等介護者）支援 について	<p>1) 高齢化が進み、介護を必要とする人の数が増え続ける中、家族などの介護や看護に追われ、介護者＝ケアラー自身が体調を崩したり、社会から孤立したりすることが大きな課題となっている。ケアラーを支援する制度や仕組みが必要となっている。そこで、ケアラー支援についての基本的な考え方を問う。</p> <p>2) ケアラー支援ということでは、国は平成27年策定の新オレンジプラン（認知症施策推進総合戦略）の7つの柱の一つには「認知症の人やその家族の視点の重視」が加えられたこと、また平成29年には介護保険の基本指針に「介護に取り組む家族等への支援の充実」を示したことなどは評価できる。そこで、今策定中の第8期介護保険事業計画について、ケアラー支援を施策項目として掲げ推進することを提案する。所見は。</p> <p>3) 今後の具体策として</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ケアラー支援条例の策定 ② 千代田区版「ケアラー手帳」の配布 ③ 千代田区版「ケアラー支援マニュアル」の作成と配布 <p>以上、提案する。所見は。</p>	区 長 関係 理事者
3	河合議員 (自民)	区民税や公課の徴収、滞納整理 の現状と課題について 年末特別資金について	<p>納税の公平性確保の観点から、区民税や国民健康保険料・介護保険料・保育料などの公課も含めた質的滞納整理と量的滞納整理を区別し、全庁的に未収金対策を考える必要がある。自治体内部で債権回収に特化した「滞納債権整理回収室」設置や債券回収事業の民間委託、国、東京都、自治体との連携、ICTを活用したデータベースの共有など区の見解を問う。</p> <p>コロナ禍での営業資金であり、利用条件の緩和が時限的に必要ではないか？区の見解を問う。</p>	区 長 関係 理事者

発言通告書（総括表）

令和2年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
4	飯島議員 (共産)	1) 第8期介護保険事業計画策定にあたって 2) サービス付き高齢者住宅建設について	介護保険制度は丸20年が経過し、7度目の改訂となる2021年度～2023年度までの第8期計画を迎える。 当初の目的「介護の社会化」に照らして問う ①コロナ禍における高齢者、介護現場への影響について ②補足給付の要件厳格化、高額介護サービス費の引き上げ等、利用料負担増について ③第8期保険料について 昨年第4回定例会において再度、整備の必要性についての答弁を得ている。 ①その後の進捗状況と課題 ②今後の取り組み 等	区 長 関係 理事 者
5	牛尾議員 (共産)	(1) 新型コロナウイルス感染症対策について (2) 子どもの遊び場について	①私立児童館の職員や学童支援員、私立保育所の保育士や職員への支援金の支給を求める。 ②児童館や私立保育所での感染防止策について。 ③児童館、保育所での支援員や保育士の確保について。 ①子どもが自転車を練習する場所、ボール遊びをいつでもできる場所を求める要望に応える施策を提案する。 ②民間開発等での公開空地で確保した広場が子どもの遊べる空間に相応しいのか認識を聞く。 ③子どもの遊び場をつくるために公開空地の活用ではなく区独自に広場の確保を進めることを求める。	区 長 関係 理事 者
6	うがい議員 (自民)	喫煙所設置助成制度について	▶ちよだみらいプロジェクト施策目標の現状確認 ▶現在の区内の喫煙所設置整備状況 ▶オリンピック・パラリンピックまでの目標件数 ▶達成に向けての課題や現状 ▶改善に向けた助成要項の改正(助成率・助成限度額) ▶その他	区 長 関係 理事 者

発言通告書（総括表）

令和2年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
7	池田議員 (自民)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での防災対策 ・地域交通施策について 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで通り実施が困難な避難所防災訓練のあり方について伺う。密を回避する対策、学生ボランティアとの連携や、オンラインでの協議会などの検討はどうか。避難所運営が職員の負担増にならないか懸念される。 ・コミュニティバスの必要性を多角的に議論する時期、全庁的な検討組織を立ち上げるべきと考える。 	区 長 関係 理事 者
8	長谷川議員 (紡ぐ会)	<ol style="list-style-type: none"> 1. かがやきプラザ「高齢者活動センター」の利用状況と今後の活動について 2. 高齢者や障がい者を介護する「ヤングケアラー」について 	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で「高齢者活動センター」の利用制限、土・日の休館が続いている。外出の機会が減っている高齢者の活動を増やし、フレイル予防のための対策が必要ではないか。「高齢者活動センター」の活動状況と今後の運営等について問う。</p> <p>家庭環境により、同居する親族の介護を担う若者が増えている。高齢者や障がいをもつ家族の介護をする「ヤングケアラー」の状況を把握しているか。コロナ禍で居宅介護等の支援が不足し、更なる負担がかかっているのではないか。介護支援と介護者のこころの相談など、「ヤングケアラー」支援について問う。</p>	区 長 関係 理事 者
9	岩佐議員 (立憲)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害時の電力確保に関する取り組みについて 2. ゼロエミッション千代田の実現に向けて EV・PHV の推進を。 	<p>災害時の停電への備えについて、現状と課題を改めて精査し、EV(電気自動車)の活用等、具体的な電力確保に関する取り組みを進めてはどうか。</p> <p>走行時に CO2 等の排出ガスを出さない電気自動車(EV) プラグインハイブリッド自動車(PHV)の推進について、各計画への明文化、充電設備の充実化をしてはどうか。</p>	区 長 関係 理事 者
10	小野議員 (都ファ)	<ol style="list-style-type: none"> 1、区内飲食店の自助力向上支援 2、人の成長に必要なリベラルアーツの機会創出について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウィズコロナ・アフターコロナに必要な飲食事業者の IT 活用支援 ・国内留学施策として、軽井沢を活用した学生向けの千代田版リベラルアーツのサマースクールなど、各種学びの機会への貢献 ・コロナ禍でも可能な青少年の国際体験学習として、区のリソースを活用した区内留学の実施 	区 長 関係 理事 者
11	西岡議員 (自民)	文化・芸術施策について	<ul style="list-style-type: none"> ●第4次文化芸術プラン策定について ●エコミュージアムで住民参加型の事業展開を ●区内博物館、美術館への送迎方法 <p>→風ぐるまの有効的な利活用</p>	区 長 関係 理事 者

発言通告書（総括表）

令和2年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
12	岩田議員 (立民)	災害対策について	区の災害対策、殊に高層建築物についての区の考え方は如何なるものか。	区 長 関係理事者
13	桜井議員 (自民)	(仮称)四番町公共施設整備について	改めて直近の状況を確認する ○それぞれの施設整備の必要性と課題 ○一棟案の整備とメリット ○今後の整備スケジュール ○(仮称)麴町仮住宅の活用	区 長 関係理事者
14	嶋崎議員 (自民)	区民の健康データの活用とデジタル化の推進について	PHR（パーソナル・ヘルス・レコード）の活用による保健施策の推進について 本区のDX（デジタルトランスフォーメーション）のあり方について 新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえた、行政事務情報化の今後の方向性と取組み体制について	区 長 関係理事者